

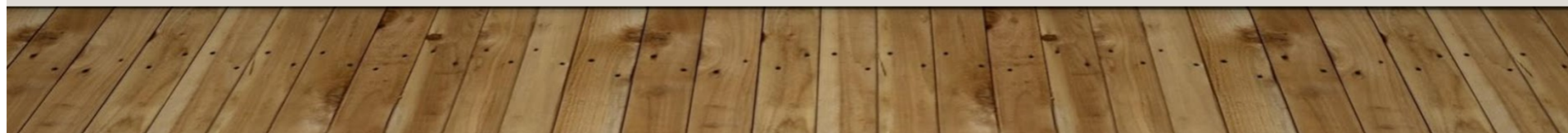
令和5年度政策担当者会議

第3部

# 「本音で語るこれからの幼児教育」

学校法人ひじり学園

理事長 安達 譲



# 1. 教育の質の向上

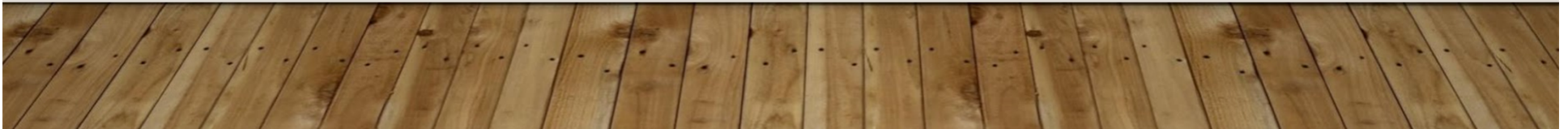
## ○教育の質とは

- ・ 構造的な質（配置基準、面積等）
- ・ 成果の質（3つの資質能力、10の姿等）
- ・ カリキュラムの質
- ・ プロセスの質  
（こども理解に基づく関わり、環境等）



# 1. 教育の質の向上

- ・ 質の高い教育・保育の実践を支える専門性  
+ 専門性の向上を支える仕組み  
キャリアに応じた園内外の研修
- ・ リーダーシップ  
リーダーが望むことを . . .



## 2. 子育て支援としての0～2歳児保育

### ○ケアワーク＋ソーシャルワーク

- ・ 就労要件が不要とされる時代を迎えて  
コロナ禍での孤独な子育て
- ・ 従来の一時的保育ではない仕組み  
人間ならではの集団による子育て



### 3. 幼児教育における非認知・認知 それぞれの育ちを見守る教育・保育

○20年後、30年後の社会でこども達が

人間らしく、自分らしく人生を生きるために

・我々自身が主体的に生きる

肯定的な眼差しを向ける

正解よりも納得解、賞賛よりも確信

※心の飢餓地獄



## 4. 私学としての多様な教育と 上乗せ徴収・実費徴収

- ・ その時代に社会から必要とされる役割を担うためのチャレンジの積み重ねが・・・
- ・ 地域の現状の上に自園の強みを生かす



## 5. これからの地方振興活動のあり方

- ・時代の移り変わりと振興活動
- ・行政との協働  
市町村の身内となる
- ・昨日の敵は . . .



## 6. 文科省と子ども家庭庁と全日私幼連

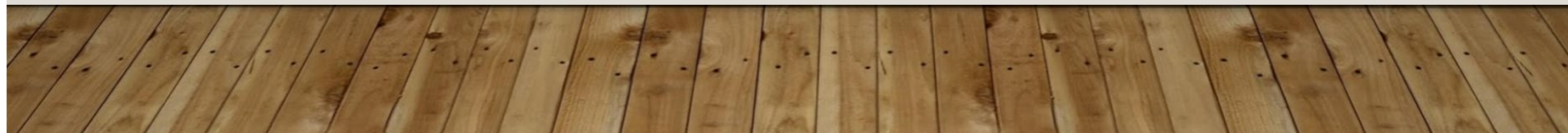
①全日のアイデンティティ

こどもをまんやかに

命がけで・・・

②文部科学省との連携・振興

教育としての一貫性を





## 6. 文科省と子ども家庭庁と全日私幼連

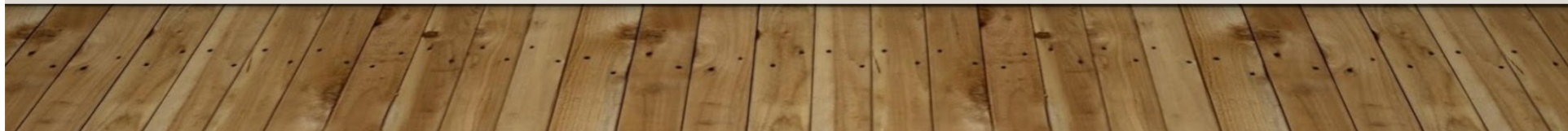
### ③子ども家庭庁との連携・振興

- ・労働との決別、11時間標準との決別

こどもをまんやかに

- ・ペットでさえ・・・

3歳未満のこどもがいる家庭の労働時間



- ・ 少子化を量ではなく、質の問題として  
こどもの居る幸せを感じながらの子育て

